

沿革

- 1847年（弘化4年）3月 孝明天皇、京都に公家の学習所設立（学習院の前身）。
- 1849年（嘉永2年）4月 「学習院」の勅額下賜。
- 1877年（明治10年）10月 神田錦町校舎に、天皇、皇后親臨され、開業式挙行。
- 1884年（明治17年）4月 宮内省所管の官立学校となる。
- 1885年（明治18年）9月 華族女学校設置（学習院女学部の前身）。
- 1906年（明治39年）4月 華族女学校を学習院に併合。学習院女学部となる。
- 1918年（大正7年）9月 女学部は独立して女子学習院となり、青山に移転。
- 1946年（昭和21年）3月 女子学習院、牛込区戸山町（現在地）へ移転。
- 1947年（昭和22年）3月 宮内省の管轄を離れ、財団法人学習院（私立学校）となる。女子学習院は学習院と併合。
- 1949年（昭和24年）4月 新制学習院大学開学。
- 1950年（昭和25年）4月 学習院大学に短期大学部併設。文科国文学専攻・英語専攻開設。学部長小宮豊隆。
- 1951年（昭和26年）3月 学校法人学習院となる。
- 4月 家庭生活科増設。
- 1953年（昭和28年）6月 学習院女子短期大学と名称を改める。学長小宮豊隆就任。
- 1957年（昭和32年）4月 安倍能成院長、女子短期大学学長を兼任。
- 1966年（昭和41年）4月 日高第四郎学長就任。
- 1969年（昭和44年）4月 文科を人文学科と改称し、文化史専攻を新設。
- 1970年（昭和45年）4月 児玉幸多学長就任。
- 1973年（昭和48年）4月 磯部忠正学長就任。
- 1978年（昭和53年）10月 学習院創立百周年記念式典挙行。
- 1979年（昭和54年）4月 近藤不二学長就任。
- 1980年（昭和55年）5月 学習院女子短期大学創立30周年記念式典挙行。
- 1985年（昭和60年）4月 小倉芳彦学長就任。
- 1991年（平成3年）4月 近藤不二学長就任。
- 1998年（平成10年）4月 学習院女子短期大学を改組し、学習院女子大学を開学。国際文化交流学部（日本文化学科・国際コミュニケーション学科）開設。
- 1998年（平成10年）10月 早川東三学長就任。
- 2001年（平成13年）5月 学習院女子短期大学を廃止。
- 2003年（平成15年）4月 波多野敬雄学長就任。
- 2004年（平成16年）4月 学習院女子大学大学院国際文化交流研究科国際文化交流専攻（修士課程）設置。
- 2005年（平成17年）4月 学芸員課程設置。
- 2006年（平成18年）4月 英語コミュニケーション学科設置。
- 2006年（平成18年）7月 永井和子学長就任。
- 2011年（平成23年）4月 石澤靖治学長就任。
- 2017年（平成29年）4月 神田典城学長就任。